

市長の市政運営

公共施設マネジメント計画  
住民意見交換会

松本 安夫  
(黎明21)

**問** 公共施設マネジメント計画を各地域で説明しているが、なぜインフラ資産更新必要額について説明しなかったのか。

**答** この計画は、インフラ資産を除く公共施設を対象としている。しかし、インフラ資産を含めた説明の必要性については認識している。

**問** わざわざ地域に向かい市民に説明するのであれば、公共施設、インフラ資産の更新に年間65億円必要と説明された方が、市民の生の声が聞けるのではないか。

**答** 市民が集まっていた機会を捉えて説明するべきであった。

●学校再編計画

**問** 将来小学校7校、中学校4校とのことだが再編案はどのようなものか。

**答** 設置場所は未定だが、原則、既存の施設を利用し、過小規模校の再編を

優先して進める。

**問** 太田地区の再編は太田東小の複式学級が始まる2023年としているが、通学区域変更だけではなぜ時間がかかるのか。

**答** 地域組織を立ち上げ、諸問題を教育委員会とともに考えるため、2023年を目標年度とした。

●公営住宅

**問** 今後3施設が維持、6施設が減築更新として

いるが、新築よりも民間賃貸住宅を借り上げ紹介する方が、ランニングコストが良いのではないか。

**答** 市が借り上げ、契約をした場合、一定期間で契約は切れてしまい、入居者の方が転居を余儀なくされてしまう。また、家賃の市負担分も生じることから、情報収集を行い今後研究していきたい。

●その他の主な質問

○自治体戦略2040報告

市民の安心・安全

救急・救助体制の充実  
について

加藤 誠一  
(黎明21)

**問** 平成30年の救急車の出場件数は10年前に比べ約3割増加しているが、高齢化率に伴い出場件数も増加傾向にあるのか。

**答** 全国的に搬送人員における若年者の割合は減少傾向にある。本市でも65歳以上の高齢者の割合が10年前より伸びているなど、高齢化率と比例して増加傾向にある。

**問** 平成30年中に救急車4台全てが出場中に救急要請が重なり、救急車の不足する事態があったのか、また、その際の対応は。

**答** 9回発生したが、その場合には消防ポンプ自動車に救急資機材を積み込み、救急救命士が現場に向かい応急処置を行うなど救急対応に遅延が生じないよう工夫している。

**問** 今後も救急車需要の逼迫が見込まれるため、救急車の適正利用をより進めるべきと考えるが、

本市の取り組みは。

**答** 各種講習会において#7119の普及啓発を行っているっており、救急車の適正利用につながるよう引き続き取り組んでいく。

●忍川の遊歩道等の整備

**問** 忍川の遊歩道等の整備により熊谷市境から市中心部への回遊が可能となった。ソシオ流通センター駅へのレンタサイクル設置は来訪者増に有効と考えるが、市の考えは。

**答** レンタサイクルの設置は非常に有効であるため、設置をはじめ、鉄道事業者との連携も含め検討する。

**問** 持田菅谷地区の、忍川と17号バイパスとが交差する地点で、遊歩道が途切れ南側の市道へ迂回させているが、トンネルへの迂回は危険であり、

早急な改善ができないか。  
**答** 利用者の安全を第一に整備していきたい。

市長の市政運営

旧忍町信用組合店舗水城公園建設  
事業と店舗前広場工事監査請求

高橋 弘行  
(発言と行動する会)

●旧忍町信用組合店舗、総事業費について

**問** 12月議会で、市長は旧忍町信用組合店舗の事業費を1億2605万5596円と答弁しているが、別途かかる今後15年間の維持管理費や、民間業者で積算した場合の家賃相当額は幾らになるか。

**答** 維持管理費は約1200万円。また、使用料を徴収しての貸し出しは想定していないため家賃の積算は行っていない。

**問** 私の試算では民間で賃貸すれば坪5千円、15年間で総額4230万円になる。また、これらを含めればこの建物の総経費は1億8000万円から2億円になる。なぜ市長は市民が得るべき利益をなくし、家賃を無料としたのか。

**答** 文化財のため、元々利益を上げる予定はない。  
●水城公園東側園地再整

備事業885万6千円に対する監査請求について

**問** 昨年7月頃、旧忍町信用組合店舗前にベンチを3個設置して広場として整備した。看板には水城公園東側園地再整備工事とあったが、基本計画には記載されていない。これは目的外の税金支出だと感じ、監査請求を起こした。市長の見解は。

**答** 本事業は、水城公園の魅力さらさらに高めようと、議会の承認をいただき実施したものであり、適正な手続きのもとに行ったものと認識している。

**問** この工事が違法で不当であると考え、市長に賠償額として、工事費885万6千円を返すよう監査請求した。監査委員の監査に対する見解は。

**答** 市民の税金を有効に使つという視点を踏まえ、適正に支出されているか監査を進めている。